

シートカバー取付説明書

MH21S/MH22S ワゴンR
MJ21S/MJ22S AZワゴン

H15/9～H16/12

品番 604



このたびはシートカバーをお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。正しく、安全
にご使用頂くために、取り付けの前には本取付説明書をよくお読みください。

※装着する前に必ずお読み下さい※

商品到着後、必ず内容物に相違がないか確認をお願いします。(P3 図1参照)

装着前に必ず仮合わせ(シート本体に装着せず)を行い、商品が装着可能かどうかご確認下さい。

その際に万一、注文品と異なっている・パーツの不足・商品の不良等がございましたら、原則、弊社発送日より13ヶ月以内にご購入頂いたお店までご連絡下さい。ただし商品に加工を行った場合は如何なる場合でも返品/交換は出来ません。万一やむを得ない場合は加工パーツのご請求及び梱包箱等の手数料の請求を行います。

(保証証記載内容に基づきます)

なお、仮合わせ/取り付け時に発生する工賃は当社では一切負担出来ません。予めご了承下さい。

本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取り付けを行った後になじみ解消されますがまれに跡が残る場合があります。予めご了承下さい。

※サイドエアバックに関して※

本製品は純正サイドエアバッグ装備車にも対応できるようにサイドエアバッグが開く箇所に専用の縫製系を使用しております。(サイドエアバッグ装備の有無に関わらず全車種/全シートカバー)

その箇所は他部分に比べ縫製系が切れやすくなっていますので、取り付け時に過度の力が加わらないようにご注意ください。

※SRSエアバッグはあくまでシートベルトを補助する装置です、運転時は安全の為必ずシートベルトをご着用ください。

※本製品に関する注意事項※

本製品に染料を使用している素材や、印刷物等を長時間触れさせると、本製品に色移りや、衣類品側に色移りが起こる場合があります。

本製品を長時間に渡り直射日光に当てると、表皮の変形・変色が生じる事があります。また、高温多湿のところに放置されると硬化や収縮、カビの発生が生じる事があります。

本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつい場合があります。取り付け後2週間程である程度は緩和されますが、気になる場合は箱から取り出し、換気の良い所に1週間程保管してから取り付けして下さい。

※本製品の装着に関する注意事項※

本製品の装着時には車を平らで安全な場所に停車させエンジンを停止して取り付けを行って下さい。

本製品はフィットिंगを重視して作成しております。カバーの全体に均一に力をかけ取り付けして下さい。

また、生地伸びが弱く取り付けにくい場合は、カバー本体を温めてから取り付けして下さい。

シートカバーを固定するパーツは強く引っ張ると外れてしまったり切れてしまう恐れがあります。

本製品の取り付け時にシート本体に付随するパーツ(アームレストやプラスチックトリム)を取り外す必要がある場合があります。

また、シート本体に付随するパーツ(アームレストやプラスチックトリム)を取り外す際に無理に外そうとするとシートに傷をつけたりパーツ本体を破損させる恐れがあります。

本製品の取り付け時にシート裏側の金属部分等で怪我をする恐れがあります。以上の事を踏まえ取り付けには十分に注意を払って下さい。

本製品を装着する事により、純正機能を損なう場合があります。

本製品は正常に取り付けを行った後にカバーが張ったり、シワが入ったりする場合があります。ある程度は正常に取り付け後になじみ解消されますがまれに跡が残る場合があります。予めご了承下さい。

本製品はフィットिंग重視で作成しており、本製品を装着後(使用後)に取り外しますとシート本体にシワやヨレ等が残る場合があります。予めご了承下さい。

※本製品のメンテナンス方法※

●PVC

中性洗剤を薄めたものを柔らかいタオルや布につけ、拭き取ります。強く拭き取り過ぎると表面のツヤが無くなる恐れがあります。

●本革タイプ

乾いた布等で軽く拭き取るもしくは、市販のレザークリーナーを使用して下さい。レザークリーナーを使用した場合は、必ずしっかりと拭き取って下さい。

●スエードタイプ

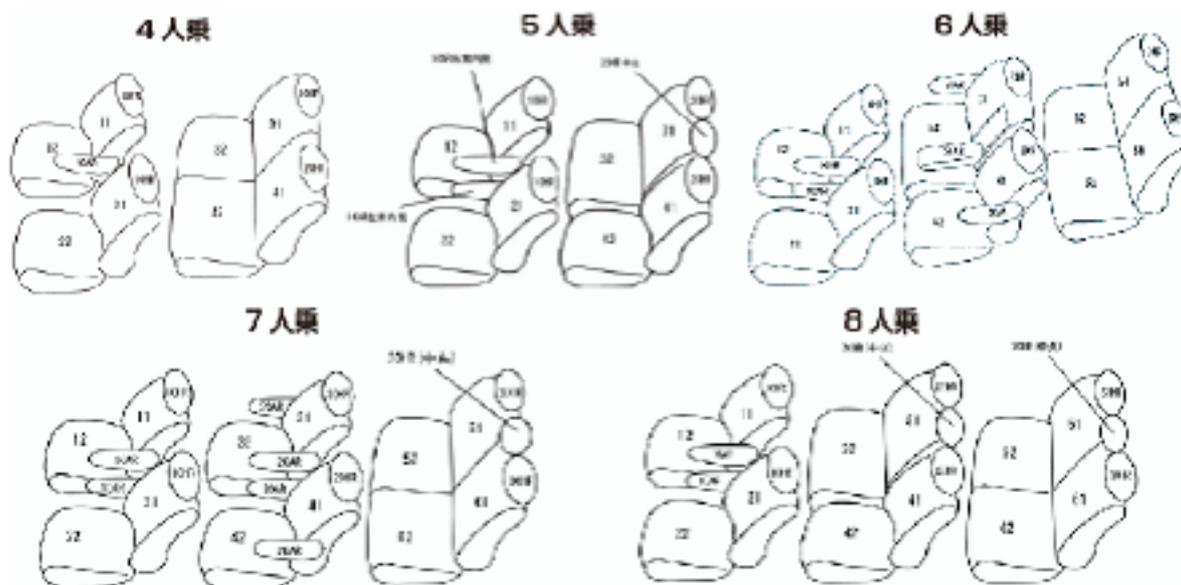
ぬるま湯を柔らかいタオルや布に染み込ませ固く絞り拭き取ります。毛足を整える為に同一方向に拭き取って下さい。

※注意事項※

シンナー・ベンジン・アルコール等の有機溶剤は使用しないで下さい。

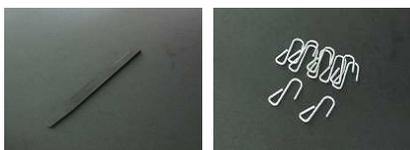
水洗いやドライクリーニング等の洗濯は絶対に行わないで下さい。

※パーツ構成※



※取付に必要な工具※

- ・ソケットレンチセット
(12mmボックスレンチ)
- ・カッターナイフ
- ・内張りはがし
- ・ヘラ
- ・S字フック



※取り付け時の注意事項※

背もたれのヘッドレスト部に関して
弊社のシートカバーはヘッドレストの差込口を外に出さない構造で作成しております。



背もたれのヘッドレストのプラスチック部は
外へ出さずに取り付けして下さい。



このようにご使用下さい。

1列目座面 運転席側(11A)



1、カバーを裏返して被せ、表に返しながら左右均等にラインを合わせます。



2、背もたれとの間にカバーを入れ込みます。



3、2で入れ込んだカバーを後ろから引き出します。



4、丸部をマジックテープで固定します。



5、側面のカバーを付属のヘラでプラスチック部の内側に入れ込みます。



5、カバー前方のバンドをシート下を通して後ろに回し固定します。

※シートの可動の妨げにならない箇所を通して下さい。



6、赤丸部の部分に6で前に回したバンドを通し、マジックテープで固定します。
※バンドを引っ張り過ぎると切れますので注意して下さい。



7、カバー側面についている紐をシート後ろへ回します。



8、後ろへ回した紐をシート下で固定します。

※シートの可動の妨げにならない箇所固定して下さい。



9、ヘラを使用して、シートベルトバックル部にカバーを入れ込みます。



10、完成です。

1列目座面 助手席側(12A)



1、座面を前に跳ね上げ、カバーを被せます。



2、赤丸部の穴から、バンドを引き出します。



3、カバー側面の紐を座面後ろへ回出します。



4、片側の紐を輪っか状にします。



5、4で作った輪の中をもう片側のヒモを通して固定します。



6、完成です。余った紐は純正シートの隙間に入れ込んで下さい。



7、完成です。

1列目背もたれ(11B/12B)



1、アームレストを取り外します。内張り剥がし等でフタを外します。



2、ソケットレンチを使用し、中のネジを外します。(ナットサイズ12mm)



3、カバーを裏返して被せます。



4、表に返ししながら左右均等にラインを合わせます。



5、座面との間にカバーを入れ込みます。



6、5で入れ込んだカバーを後ろから引き出します。



7、マジックテープで固定します。



8、完成です。



9、助手席側は座面を跳ね上げ、取り付けますとスムーズに作業が行えます。



10、完成です。

1列目背もたれ アームレスト部加工(11B)



1、ボルトを通す位置にマジックで印をつけ、カッター等で切れ込みを入れます。

1列目アームレスト(11F)



1、カバーを半分ほど裏返し、被せます。



2、ラインを合わせながら奥までカバーを被せます。画像ようにかぶせた後、背もたれに取り付けます。



3、チャックを閉めて完成です。

2列目座面(21A/22A)



1、まず初めに、シートベルトのバックルを固定しているバンドを外します。



2、カバーを被せラインを整えます。



3、背もたれとの間にカバーを入れ込みます。



4、3で入れ込んだカバーを後ろから引き出します。



5、カバー後方のバンドをシート下を通して前に回し固定します。
※シートの可動の妨げにならない箇所を通して下さい。



6、赤丸部の部分に6で前に回したバンドを通し、マジックテープで固定します。
※バンドを引っ張り過ぎると切れまので注意して下さい。



7、カバー側面についている紐をシート後ろから引き出し、シート下で固定します。



8、シート側面のゴムバンドの先端に付属のS字フックを取り付けます。



9、8で取り付けしたS字フックをシート下へ固定します。
※シートの可動の妨げにならない箇所へ固定して下さい。



10、1で外したバンドを固定します。



11、完成です。

助手席側も同様に取り付けます。

2列目背もたれ(21B/22B)



1、カバーを裏返し被せます。



2、ラインを合わせながら全体に被せます。



3、座面との間にカバーを入れ込みます。



4、3で入れ込んだカバーを後ろから引き出します。



5、マジックテープで固定します。



6、完成です。

助手席側も同様に取り付けます。

ヘッドレスト(11C/12C/21C/22C)



1、カバーを裏返して被せます。



2、表に戻しながら左右均等にラインを合わせます。



3、ヘッドレストのシャフトとカバーの穴位置を合わせマジックテープで固定します。



4、赤丸部にカバーを指で入れ込み、形を整えます。



5、完成です。



6、後席もカバーを裏返し前方から矢印の方向に被せます。



7、前席同様に固定し、完成です。